

よく知られ、毎日を生き生きとさせてくれる聖書のことばは人々にはなくてはならない。

「イエスは答えて言われた、『人はパンだけで生きるのではなく、神の口からでる一いつのことばによる』と書いてある。』（マタイの福音書4:4）

「望を天に頼み上げない、
「朽ちることのない望を天に頼み上げない。そこには、盗人も近寄らず、しみもない
ることがあります。あなたの望のあるところに、あなたの心もあるからです。」

(ルカ)の福音書12:33-34)

「空の鳥を見なさい。種野きもせず、刈り入れもせず、食に頼めることもしません。けれども、あなたがたの天の父がこれを養つていてくださるのです。あなたがたは、属よりもっとすぐれたものではありませんか。…野のゆりがどうして育つのか、よくわきまえない。けれども、種野きもせず、刈り入れもせず、食に頼めることもせず、このように花一つひとつにも養つてはいませんでした。きょうあつても、あなたは畑に投げ込まれる野の草さえ、神はこれほどに養つてくださるのだから、ましてあなたがたに、よくしてくださらないわけがありませんか。」（マタイの福音書6:26-30）

医者を必要とするのは「イエスは赦らにこう言われた。『医者を必要とするのは丈夫な者ではなく、病人です。わたしたちは正しい人を招くためではなく、罪人を招くために来たのです。』」

(マルコの福音書2:17)*

癒れて心の安らぎがほしいと

「すべて、毀れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあな

たがだを休ませてあげます。」（マタイの福音書11:28）

すた出見を望希でて申の難図

[illegible]

のたまたまいいようにしてください。」（詩篇84:18-19）

友人に親切られたと喜

「もし兄弟が罪を犯したなら、彼を戒めなさい。そして悔い改めれば、赦しなさい。かり

に、あなたに對して一日に七皮罪を犯しても、『悔い改めます』と言つて七皮地なものと
ころに來るなら、赦してやりなさい。』（ルカの福音書17:3-4）